

**第 1 1 回八重瀬町総合開発審議会  
議事録**

日 時：平成 21 年 8 月 14 日（金） 14：00～18：10  
場 所：八重瀬町役場 2 階 会議室  
委 員：神谷会長、與儀副会長、野原委員、津嘉山委員、安里委員、新垣勲委員、仲  
座喜榮委員、伊集委員、安座名委員、樋岡委員、山内委員、仲里委員  
（欠席：新垣清徳委員、仲座恵子委員）  
八重瀬町：金城、上地  
（株）国建：内間、与儀

第 11 回八重瀬町総合開発審議会議事

国土利用計画の審議会について（報告のみ）

第 10 回総合開発審議会協議状況報告

第 1 次八重瀬町総合計画総合計画（基本計画）について

**【第 1 次八重瀬町総合計画総合計画（基本計画）について】**

**【人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり**

**1 節 循環型社会の構築 - について】**

神谷会長：ゴミの最終処分場はどの様になっているのか。  
伊集委員：現在南部地区の 5 市町村でゴミ焼却炉についての検討を行っている段階  
である。ゴミ焼却炉建設は確定ではないが、取り組んでいかないといけない  
と考えている。  
生ゴミが焼却のコストを上げている事から、生ゴミのみを回収し肥料等に  
利用する事によりゴミの削減に繋がると考えられる。  
神谷会長：生ゴミと普通のゴミを仕分けしないと難しい。  
伊集委員：実験的に事業の一環として行っている。  
神谷会長：生ゴミ専用の分別袋を検討した方が良いと考えられることから、この内  
容を基本計画で謡っていた方が良いのでは。  
伊集委員：生ゴミの肥料化については、主要事業の方で謳われている。

**【人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり**

**2 節 自然環境・生活環境の保全 - について】**

神谷会長：現況 「水性動植物の生息環境が失い」の「失い」を「劣悪化」にした  
方が良いと考えられる。  
津嘉山委員：施策 の葬祭場については、この 5 年間で取り組んでいけるのか。  
事務局（上地）：南部地区（八重瀬町、糸満市、南城市、与那原町、豊見城市）で合同の葬  
祭場が検討されている。  
墓地に関する内容が記載されていないので、主要事業に墓地マスタープラン

を追加する。また、施策に公営墓地の内容も入れても良いと考えられる。

津嘉山委員 : 墓地管理については、宗教と公営でしか認められていないので、公営が行っていないといけない。

神谷会長 : 墓を勝手に作られると困るので、行政の課題の一つと考えられる。

山内委員 : 森林や河川湧き水も多いが洞窟等も多いので、湧き水（鍾乳洞）と表記するか明確な名称を入れた方が良いと考えられる。

神谷会長 : 施策の中で「鍾乳洞」を追加した方が良い。

神谷会長 : 雄樋川をボランティアで清掃活動を行っている。近隣市町村と連携を図りながら清掃活動に取り組んでいくことも追加した方が良いと考えられる。

事務局（上地）: 周辺地域との連携強化として追加する。また、環境教育に関する内容が抜けているので、担当課と確認し環境教育についても追加していく。

山内委員 : P53 町民の声 「八重瀬岳」が「八重岳」になっているので修正してほしい。

## 【結いの心で支え合うふれあいのまちづくり

### 1 節 健康づくりの推進 - について】

神谷会長 : 現況 についての「後期高齢者支援金の加算・減算」はどのような意味なのか。

事務局（上地）: 受診率が低い状況になると支援金等が減額されると聞いている。

事務局（金城）: 受診率 65% 以下だと支援金が減額されると聞いている。

山内委員 : 特定検診等は合併前地域で行われていたが、合併後は保健センターにて特定検診等を行うことになったため、高齢者の受診が減ってきている。

新垣勲委員 : 受診率を上げるため、各集落で受診できるような施策が必要とされる。若しくは、移動手段を持たない人のために迎えに行くような対応も必要だと考えられる。

伊集委員 : 受診率をどの様に上げていくかが今後の課題となっている。また、受診率の高い自治会においては、奨励金を配布することを検討している。

與儀副会長 : 特定検診に人間ドックが出来るような体制作りも必要だと考えられる。

神谷会長 : 事業 の予防接種の後ろに（インフルエンザ・結核等）と具体的に記載してはどうかと考えられる。

津嘉山委員 : 予防接種の種類については、基本データの方で種類分けされているので、そのまま良い。

## 【結いの心で支え合うふれあいのまちづくり 2 節 食育の推進 - について】

神谷会長 : 主要事業に食育推進会議の設置があるが、これから設置されていくのか。食育については、行政が食育運動を行っても家庭で食育を進めることが重要なので、家庭との連携も必要となってくる。

事務局（上地）: 食育推進会議については、健康保健課が主となっているが、現在この会議が設置されているかはわからない。

## 【結いの心で支え合うふれあいのまちづくり】

### 3節 高齢者福祉の充実 - について】

- 神谷会長 : 高齢化率7~14%は高齢化社会、14%以上は高齢社会と言われているので、高齢社会に突入していると表現した方が良いと考えられる。
- 與儀副会長 : 高齢化社会と記載されているわけではないので、そのままが良いと考えられる。
- 山内委員 : 民生委員についても追加した方が良いと考えられる。
- 事務局(上地): 連携体制の強化として表現しているが、民生委員についても課題の一つとなっているので、検討しても良いと考えられる。
- 神谷会長 : 民生委員はボランティアとして取れると考えられる。施策 「ボランティア、民生委員等」とした方が良いと考えられる。
- 山内委員 : 「民生委員、ボランティア等」の方が良い。
- 津嘉山委員 : 民生委員のことを盛り込むのは高齢者に関する項目のみで良いのか。児童もいるので範囲が広がってくる。
- 神谷会長 : 高齢者のみと限定されてしまうので、入れないほうが良いか。
- 仲座喜榮委員 : 民生委員児童委員と民生委員があるので入れないほうが良いと考えられる。
- 事務局(上地): どの様に表現するかは、担当課と確認し決めていく。

## 【結いの心で支え合うふれあいのまちづくり】

### 4節 子育て支援の推進 - について】

- 神谷会長 : 子育て支援センターぴっぴは設置されているのか。
- 事務局(上地): 保健センター内に設置されており、組織化されている。
- 神谷会長 : 保育所は全て民営化にするのか。
- 伊集委員 : 1箇所は残す予定である。
- 神谷会長 : 民間保育園を指導していくことも必要。
- 山内委員 : 事業 児童館事業とあるが、児童館と位置づけられているのは何箇所あるのか。
- 神谷会長 : 児童館は4箇所設置されている。
- 山内委員 : 事業 児童館事業はどのような事業になるのか。
- 事務局(上地): 全域的な児童達のために児童館を活用していく事業だと考えられる。
- 神谷会長 : 放課後の児童たちの居場所を提供するような事業だと考えられる。
- 津嘉山委員 : 学童保育と児童館は別であるが、児童館を利用した学童的な取り組みを行った方が良いと考えられる。
- 神谷会長 : 職員が対応しているのか。
- 事務局(上地): 主管はあるが、主に地域のお母さんたちが行っている。

## 【結いの心で支え合うふれあいのまちづくり

### 5節 障がい者福祉の充実 - について】

神谷会長 : 現況 のグループホームは老人ホームと一体となった施設の方が良いと考えられる。また、八重瀬町にグループホームはあるのか。

事務局(上地): 大倉ハイツに「わかば」というグループホーム施設がある。

## 【結いの心で支え合うふれあいのまちづくり

### 6節 母子・父子、寡婦福祉の充実 - について】

神谷会長 : 現況 「本町おいても」を「本町においても」に修正

神谷会長 : 母子家庭に手当てはあるのに対し、父子家庭に手当ては無いのか。

事務局(上地): 父子家庭については、現在手当てはない状況であるが検討している。

## 【結いの心で支え合うふれあいのまちづくり

### 7節 地域福祉の充実 - について】

山内委員 : データは追加して欲しい。

事務局(上地): データに関しては追加していく。

## 【夢と未来を拓く心豊かなまちづくり

### 1節 家庭教育・幼児教育の充実 - について】

神谷会長 : 預かり保育についてのニーズはどのようになっているのか。また、要望等はまだ出ているのか。

與儀副会長 : 要望はあると考えられる。

神谷会長 : 施策に「預かり保育の充実を図る」と追加した方が良いと考えられる。

津嘉山委員 : 東風平幼稚園は、5年で行えるのか。

事務局(上地): 現在移転場所を選定しているところである。

## 【夢と未来を拓く心豊かなまちづくり 2節 学校教育の充実 - について】

與儀副会長 : 「自ら学ぶ意欲」「夢や希望を持って・・・」という文言を基本構想で入れたかったが、修正することができないので、基本計画のほうに盛り込んで欲しい。施策 に盛り込めると考えている。

神谷会長 : 施策 に追加した方が良い。

與儀副会長 : 施策 に「国際理解教育」とあるので、「コミュニケーション能力の育成」も追加した方が良い。

事務局(上地): 担当課と確認する。

與儀副会長 : 環境教育についても入れた方が良い。

事務局(上地): 環境教育については、自然環境の分野で謳っている。

神谷会長 : 学力テストの公表の有無は別として、教育委員会はどの様に考えているのか。地域のレベルを知るには大切だと考えられる。

與儀副会長 : 教育の中に地域の人材や教材を利用する事で地域社会に開かれた学校

教育を行うことが出来る。

学力テストについては、町全体で行うのは良いが学級単位で行うのは止めた方が良いと考えられる。

山内委員 : この総合計画の内容と学校側が考えている施策等と整合性は取れているのか。

事務局(上地): 教育委員会の担当と共に総合計画の内容は記載しているので、大きなズレはないと考えられるが、先生側との話し合いは行われているかはわからない。

津嘉山委員 : 総合計画にある各項目の内容は、各担当の方が設定し事務局の方に提出しているはずなので、整合性は取れていると考えられる。

事務局(上地): そのような手法で行っている。これからも情報の共有として学校側と調整していく。

與儀副会長 : 施策 「農林水産業」を「農林水産業等」にした方が良い。

與儀副会長 : 基本データにある学校面積はまとめても良いと考えられる。

### 【夢と未来を拓く心豊かなまちづくり 3節 平和教育の推進 - について】

神谷会長 : 現況 の「沖縄戦が終結」のあとに沖縄戦が終わった年号(1945年)と入れて「64年」を「60余年」にした方が良い。

事務局(上地): そのように修正しても良いと考えられる。

津嘉山委員 : 平和教育は学校教育の中で行うのか、社会教育の中で行うのか。学校教育の中でも必要だと考えられるが、普通は平和事業として行政全体で行うべきことだと考えられる。

山内委員 : 事業 戦争に関する内容だが「いじめや差別、自殺」は、「平和教育推進事業」項目が間違っていないか。

事務局(上地): 現況課題にも入ってくるべき内容だと考えられる。また、いじめについては入れておきたい。

神谷会長 : 人権教育に関する内容を検討してはどうか。

山内委員 : 事業 としていじめの内容を追加した方が良い。

事務局(上地): 人権教育に関する内容を追加していく。

### 【夢と未来を拓く心豊かなまちづくり

#### 4節 生涯学習の充実・人材育成の推進 - について】

神谷会長 : 青年会や各種団体等を入れた方が良いと考えられる。また、どれだけの青年会が活動しているのか。

野原委員 : 5団体が主に活動している状況である。

事務局(上地): 青年会や各種団体等については、コミュニティ活動の強化の方に入っている。

野原委員 : 育英資金の滞納については、施策の展開に出てこないのか。

事務局(上地): 施策の展開に育英資金についての内容も追加した方が良いと考えているので、担当課と確認し追加していきたい。

## 【夢と未来を拓く心豊かなまちづくり

### 5節 スポーツ・レクリエーションの振興 - について】

- 神谷会長 : 現況 「児童オリンピック」と「スポーツカーニバル」はどの様に違うのか。
- 野原委員 : 児童オリンピックは陸上競技でスポーツカーニバルは球技となっている。
- 山内委員 : スポーツクラブの設立を推進していくことは出来ないのか。町から支援があれば色々行うことが可能となる。
- 事務局(上地): 現況 に「総合型スポーツクラブ」とあるが詳しくは聞いていない。この内容が施策に入っていないので担当課に確認する。
- 津嘉山委員 : 体育協会と似たようなものでは。

## 【夢と未来を拓く心豊かなまちづくり

### 6節 文化・芸術の振興と歴史・文化資源の継承 - について】

- 與儀副会長 : 施策の か に「町のほこり」を追加した方が良いと考えられる。
- 事務局(上地): この節に盛り込むか「共同のまちづくり」の分野に入れるかを検討してから追加したい。
- 仲座喜榮委員 : 旧東風平町で棒術フェスティバルがあったので、「棒術フェスティバル」を入れてもらいたい。
- 神谷会長 : 今も実施しているのか。
- 仲座喜榮委員 : 八重瀬町になってからは、まだ行われていない。
- 事務局(上地): 追加する方向で検討する。舞踊フェスティバルが棒術フェスティバルの間違いだと考えられる。
- 山内委員 : 事業 で「具志頭民俗資料館」を「八重瀬町民俗資料館」に修正した方が良い。
- 神谷会長 : 施策 「字史」は「字誌」の間違いだと考えられる。
- 事務局(上地): 確認する。

## 【夢と未来を拓く心豊かなまちづくり 7節 交流と連携の推進 - について】

- 神谷会長 : 平和教育の項目にいじめの内容があるので、現況 のいじめの内容は省いても良いと考えられる。
- 神谷会長 : 施策 に留学制度も入ってくるのか。
- 神谷会長 : 施策 「福祉向上」より「地域の活性化」の表現の方が良いと考えられる。
- 事務局(上地): 姉妹都市の提携文から記載した文章だと考えられる。  
海外から移住に関する受け入れ計画もあるが、あまり取り組まれていない状況にあることから、主要事業に追加しておく。
- 神谷会長 : 施策 に留学制度については、盛り込んでいた方が良い。
- 新垣勲委員 : 施策 の「両町村」を「両市町村」にした方が良い。

## 【協働の心でつくる町民が主役のまちづくり】

### 1 節 協働のまちづくりの推進 - について】

原案のままで良い

## 【協働の心でつくる町民が主役のまちづくり】

### 2 節 男女共同参画社会の形成 - について】

- 神谷会長 : 現況 女性の参画については、本町だけの問題ではない。
- 神谷会長 : 婦人会活動が低迷してきているので、何らかの施策が必要と考えられる。
- 山内委員 : 婦人会活動が低迷しているのは、共働きが原因の一つと考えられる。
- 新垣勲委員 : アパートによるコミュニティの低下も原因の一つと考えられる。
- 神谷会長 : 自治会においても同様のことが問題となっている。

## 【協働の心でつくる町民が主役のまちづくり】

### 3 節 コミュニティ活動の強化 - について】

- 神谷会長 : 33 自治会があり各組織がたくさんあるので、各組織をまとめた組織が必要。
- 神谷会長 : 移住者を地域に取り入れていくため、広報誌の配布は必要だと考えられる。
- 仲座喜榮委員 : 青少年健全育成協会が入っていないので追加した方が良いと考えられる。
- 事務局(上地): 確認して追加するかしないかを検討する。
- 與儀副会長 : 主要事業の「子供・青年会等」に「婦人会」も追加した方が良いと考えられる。
- 安里委員 : 主要事業「道路管理に係る助成」もこの分野に当てはまるのか。
- 事務局(上地): 意味合いが違うと考えられる。コミュニティ活動を強化するための整備になっていると考えられる。担当課の方に確認する。
- 神谷会長 「コミュニティ活動に係る助成」とした方が良いと考えられる。
- 神谷会長 : 現況 「子ども会、老人会、婦人会、青年会等」にする。

## 【情報の共有に関かれたまちづくり】

### 1 節 情報伝達・共有の仕組みづくり - について】

- 山内委員 : 現況 「直接配布はされていない」と断言しない方が良いので、「直接配布されていないところがある」にした方が良い。
- 津嘉山委員 : 広報誌は町民全世帯に配布しないといけない。
- 事務局(上地): 町が率先して配布すると、自治会への加入する方がいなくなってしまう恐れがあるため、町が配布を行っていない状況にある。
- 津嘉山委員 : 自治会に入っていないからといって配布しないのは問題であると考えられる。町の情報が盛り込まれているので、町民は配布される義務があり、行

政は配布する義務があると考えられる。

事務局（上地）：各公民館の前に配布しておくような検討もできていると聞いている。

神谷会長：各自治会と行政の話し合いが必要だと考えられる。

津嘉山委員：自治会に加入している方のみ配布ということは、自治会に加入するための一つの方法だと考えられるがこのことはあってはいけないことだと考えられる。

津嘉山委員：シルバー人材センターを活用した広報誌の配布を行ってはどうかと考えられる。

山内委員：イントラネット事業は今後も行っていくのか。

津嘉山委員：活用できる方が少ない上に、設置してある公民館等が閉まっているため、まったく活用されていないのが現状である。

### 【情報の共有に開かれたまちづくり】

#### 2節 対話によるまちづくりの推進 - について】

山内委員：「ワークショップ」を解かりやすい表現にした方が良い。

事務局（上地）：「ワークショップ」に関する意味は、注釈で「6.協働の心でつくる町民主役のまちづくり」で記載している。

### 【健全な行財政基盤を確立するまちづくり 1節 効率的な行政運営 - について】

神谷会長：職員の適正人数はあるのか。

事務局（上地）：現在 225 名から 200 名を検討している。

津嘉山委員：地方公共団体において職員の人数を決めている。

神谷会長：行政評価システムは、他市町村でも導入されているのか。

津嘉山委員：すべての市町村では行っていない。

### 【健全な行財政基盤を確立するまちづくり 2節 効率的な財政運営 - について】

神谷会長：ふるさと納税は何件あったのか。

事務局（上地）：3 件の寄付金があった。

神谷会長：広報誌等を用いて財政力を示す指標の情報を提示してほしい。

津嘉山委員：財政状況について年に 1 ~ 2 回情報を公表する義務がある。

津嘉山委員：全職員に徹底した実施計画を行ってほしい。主要事業とは別で 5 年でやる大きなプロジェクトを掲げた方が良い。また、主要事業の推進がどのプロジェクトに係っているかをまとめるとより分かりやすくなる。

事務局（上地）：大きなプロジェクトも記載していく予定であったが、合併してまだ旧町村間の事業がまだまとまっていない状況もあることから、今回の総合計画においては記載していない。

### 【今後のスケジュールについて】

神谷会長：次回の審議会については、9 月 24 日午後 2 時を予定とする。 以上